

Full Speed

月刊SEOレポート 2015年1月版

Monthly **SEO** Report

Vol.58

毎日SEOに関する質問やご要望をお客様からいただくのですが、その内容が3~4年前とは大きく変わってきています。

一昔前であれば、

「〇〇キーワードで1ページ目に表示されたい！」

「〇〇キーワードで1位を狙いたい！」

「〇〇キーワードで競合サイトよりも上位を狙いたい！」

「とにかくリンクを追加してほしい！」

このようなご要望をいただくことが多かったのですが（どちらかといえば外部よりの対策ですね）、近頃は以下のようにお客様のご要望が変わってきています。

「ユーザーがどのようなキーワードで流入しているか知りたい！」

「潜在層と接点を持つ対策をしたい！」

「顕在層の流入を伸ばす対策をしたい！」

「アクセス数・ユーザー数を伸ばす対策をしたい！」

「内部対策だけで対策をしたい！」

外部よりも内部に目を向ける声が圧倒的に増えています。

これらを解決するには小手先の対応ではなく、問題・課題にひそむ本質を見極められるかが何よりも大切で、そこから解決の糸口をひも解く能力が求められます。

ほとんどの場合はサイト内に問題が隠されています。

インデックス状態、下層ページとTOPページの流入比率、流入元ページ、コンテンツ品質と価値、このあたりを重点的に調査してみてください。

次の一手につながるヒントが見えてくるはずです。

SEOコンサルティング事業部

SEOコンサルタント 深井



04 検索エンジン最新トピック

10 全体的な順位変動の状況

12 Growth Seed VOICE

SEO Report

検索エンジン
最新トピック

Section 01

検索エンジン最新ニュース

検索マーケティングに関わるお役立ち情報をご紹介します。

Google

日付	タイトル	概要	詳細
01/09	Googleアナリティクスの「集客」メニューが変更 (公式発表はなし)	頻繁に変更が加えられるGoogleアナリティクス、今回はレポートの集客メニュー部分が大幅に変更されました。	P06
01/13	ドメイン登録サービス開始 https://domains.google.com/about/	【米Google】ドメイン登録サービス「Google Domains」のベータ版が米国ユーザー限定で公開されました。現状米国以外のユーザーは利用できません。	-
01/14	Googleの1日の検索総数 https://medium.com/backchannel/how-google-search-dealt-with-mobile-33bc09852dc9	【米Google】BackchannelがGoogle社員への取材を通じて、Googleが処理している1日の検索数は約30億クエリもあると紹介しています。	-
01/29	地域対応ページのクロールとインデックス登録 http://googlewebmastercentral-ja.blogspot.jp/2015/01/crawling-and-indexing-of-locale.html	言語や地域に基づいて配信コンテンツを変更していると判断されたページに対応するため、新しい地域認識クロール設定が Googlebot に追加しました。	P07
-	-	-	-

Yahoo! JAPAN

日付	タイトル	概要	詳細
12/17	Yahoo!ニュースの見出し行間「5ピクセルの差」に見えた光 http://staffblog.news.yahoo.co.jp/newshack/smptop_title_abtest.html	スマートフォンユーザーのユーザビリティ向上を目的としたYahoo!ニュースの改善事例を紹介しています。	P08
12/31	米Yahooディレクトリー終了 http://searchengineland.com/yahoo-directory-closes-211784	【米Yahoo】約20年間運営をしていたディレクトリ検索の「ヤフー・ディレクトリ」を終了しました。日本は影響がなく引き続き運用されています。	-
01/05	2014検索ワードランキング発表 http://searchblog.yahoo.co.jp/2015/01/2014_Search_Word_Ranking.html	2014年12月8日に発表した「Yahoo!検索大賞」は前年と比べてどのくらい検索数が増えているかを指標としましたが、こちらは検索された回数を指標に発表しています。	-

「Googleアナリティクスの「集客」メニューが変更」

今月のトピックス01

Googleアナリティクスの集客メニュー部分が突然がらっと変わりました。変更は頻繁に加えられるので通常であれば驚きはないのですが、今回はSEOに関わりが深いオーガニック検索トラフィックの位置が「キーワード」の中から「キャンペーン」の中へ変更されています。

OLD	NEW
<ul style="list-style-type: none"> 集客 サマリー チャンネル すべてのトラフィック すべての参照 キャンペーン ▼キーワード 有料検索 オーガニック検索 ▼AdWords キャンペーン ツリーマップ ページ版 入札単価調整 キーワード 検索語句 時間帯 リンク先 URL ディスプレイターゲ... 	<ul style="list-style-type: none"> ▼検索エンジン最適化 検索クエリ ランディング ページ 地域別サマリー ▼ソーシャル サマリー 参照元ソーシャル ... データ ハブのアク... ランディング ページ トラックバック コンバージョン ブラグイン ユーザーのフロー ▼キャンペーン すべてのキャンペーン 検索広告キーワード オーガニック検索キ... コスト分析

いつものように公式発表はありません。アナリティクスの集客ヘルプもまだ更新はされていません。
https://support.google.com/analytics/topic/3125765?hl=ja&ref_topic=3544907

「地域対応ページのクロールとインデックス登録」

今月のトピックス02

ユーザーの言語や検出された地域に応じてコンテンツが変更される地域対応ページでは、GooglebotがHTTPリクエストヘッダーを設定せずにページをリクエストし、米国と判定されるIPアドレスを使用していたことから、地域対応ページのすべてのコンテンツが正しくインデックスされていませんでした。これを改善するためにGooglebotに変更が加えられました。

例えば、日本・米国の2カ国のページが同じURLで提供されている場合（右図参照）、これまでは正常にインデックスするのは米国版のみでした。



今回、こうした各地域に対応するために、地域認識クロールが導入されました。

地域分散クロール

Googlebotは、米国外からと判定されるIPアドレスも使用してクロールします。

言語依存クロール

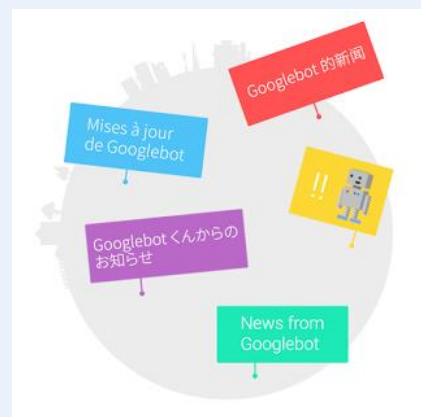
Googlebotは、リクエスト内でAccept-LanguageHTTPヘッダーを使用してクロールします。

世界各国のIPアドレスに対応したGooglebotを導入することで、IPアドレスと使用言語設定情報に基づいてコンテンツを切り替えるタイプのWebサイトをクロール、地域対応ページが適切に検出されます。

この新しい設定が追加された後も、地域ごとに `rel="alternate" hreflang="x"` アノテーションで別々のURLを使用することが原則になります。

設定の方法は以下のGoogleヘルプを参照ください。

<https://support.google.com/webmasters/answer/189077?hl=ja>



「Yahoo!ニュースの見出し行間「5ピクセルの差」に見えた光」

今月のトピックス03

少々前の記事になりますが、優良記事だったことからご紹介いたします。スマートフォンブラウザ版Yahoo! JAPANトップページが、ユーザーがタップしやすいデザインになっているかを検証したA/Bテストの事例です。実際のテストでは以下3つのデザインパターンで検証され、実際にパターンIで修正が行われました。

『パターン I』

従来よりも、13文字見出しの行間を5ピクセル広げたもの



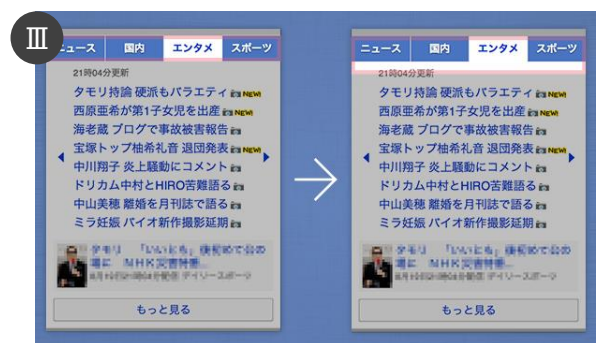
『パターン II』

従来よりも行間を広げた上で、（薄く）罫線をいれたもの

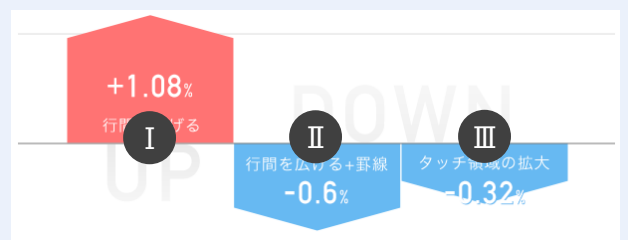


『パターン III』

行間の幅はそのままにして、各カテゴリタブのタッチ領域を拡大したもの



2014年8月27日～9月2日の期間に、各テストパターンがそれぞれ1%のユーザーに表示される仕組みで実施したところ…パターンIの「13文字見出しの行間5ピクセル拡大」が最も総クリック数の割合が上昇したとの結果がでました。



参照元：「ヤフーニュース公式ブログ」 http://staffblog.news.yahoo.co.jp/newshack/smptop_title_abtest.html

イベント情報

Webマーケティングに関わるイベントやセミナーなどお役立ち情報をご紹介します。

No image

アクセシビリティ

Web担当者向けセミナー：マルチデバイス時代のWebアクセシビリティ

2015年2月9日(月) 14:00 ~ 17:30

ヤフー株式会社 ミッドタウン・タワー 11Fセミナールーム

<http://connpass.com/event/11052/>



UX

UX侍夜会&Web担・UX80人交流会

2015年2月13日(金) 17:30 ~ 21:00

インプレスセミナールーム(千代田区神田神保町)

<https://web-tan.forum.impressrd.jp/q/2015/01/19107>

Web全般

**loftwork Webmaster Camp -2015 Web Trends -**

2015年2月26日(木) 14:00 ~ 19:40

Time Out Café & Diner(渋谷リキッドルーム2F)

http://www.loftwork.jp/event/2015/20150226_wmc/summary.aspx

Web全般

**CSS Nite LP41 Webマスターのためのスキルセットの棚卸し(仮)**

2015年6月20日(土) 時間未定

ベルサール九段

<http://cssnite.jp/>

コンテンツ

**コンテンツ東京 2015**

2015年7月1日(水) ~ 3日(金) 10:00 ~ 18:00

東京ビッグサイト

<http://www.content-tokyo.jp/>

SEO Report

全体的な
順位変動の状況
Section 02

順位変動状況サマリー

2015年1月の順位変動に関するサマリーコメント

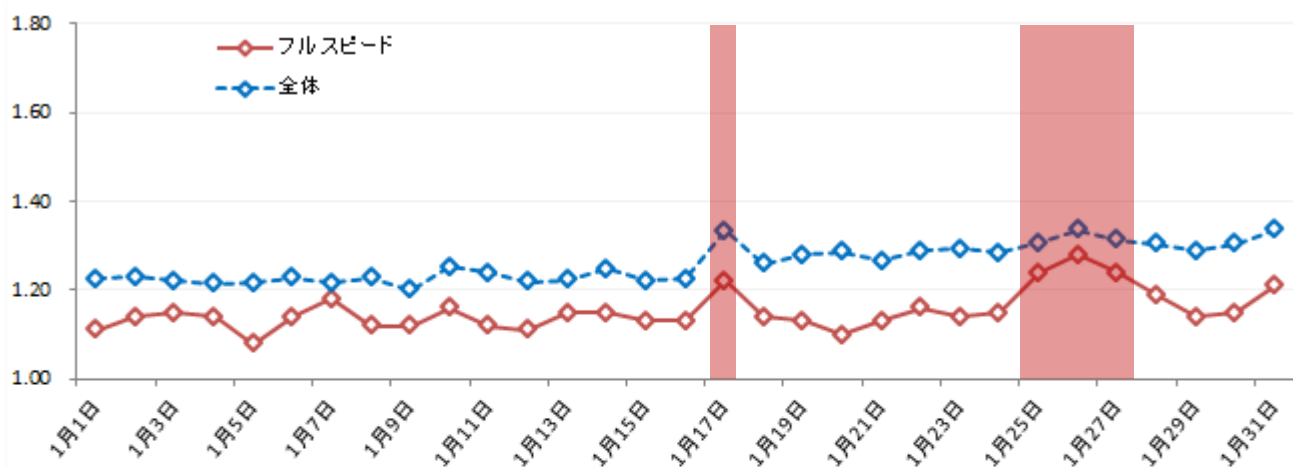
1月は全体的に変動が大きな月でした。特に1月25～27日にかけて当社のクライアントサイトで中規模変動を観測しています。

1月25～27日はアルゴリズムに含まれているペンギンアップデート・パンダアップデートの影響ではなく、当社から追加した外部リンクが高評価されたことが要因であるとの分析結果がでました。

1月17日は翌日には順位が戻っていることからテスト的要因が大きいと判断しています。

リンクは依然として評価シグナルの大きな要因であることから、定期的に低品質リンクの洗い出しと良質リンクの獲得に動くことを推奨いたします。

Googleの順位変動率の推移（2015/1/1～2015/1/31）



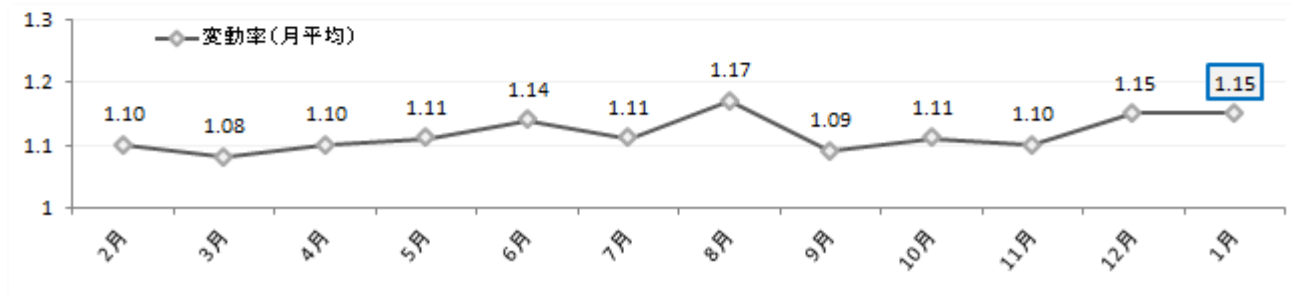
グラフの項目

全体

弊社で観測している様々なキーワードも含む市場全体の順位変動傾向

フルスピード

弊社で対策を実施しているキーワードの順位変動傾向



※変動率に使用したデータ：

上位表示される難易度に応じ、弊社が独自に選定しモニタリングしているビックキーワード・ミドルキーワード・スモール/複合キーワードの数千キーワードのデータを使用、独自の計算に基づき算出しています。

Googleの公式発表ではありませんのでご注意ください。

SEO Report

Growth Seed VOICE
Section 03

Growth Seed _ 最新記事紹介

当社のSEOコンサルタントやその道の専門家が発信する知識、現場で使える無料レポートの公開、毎日の順位変動状況など情報を出し惜しみすることなく、ユーザーの方に満足していただけるような専門情報をお届けしています。

サイト成長の種を贈るフルスピードSEOブログ
<http://growthseed.jp/>



最新記事のご紹介



「2015年 コンテンツ制作の重要なポイントとは？」

2015年、ユーザーが知りたい情報にいち早く到達できるように検索結果が洗練されていくと予想する中、成功に導くコンテンツのポイントを解説しています。

<http://growthseed.jp/experts/contents/evolution-of-content/>

ピンポイントで表示！
Googleの検索結果に見る
キーワードと
モノゴトの
結びつけ



「ピンポイントで表示！ Googleの検索結果に見るキーワードとモノゴトの結びつけ」

titleタグにキーワードが含まれていなくても、キーワードとサイトの内容をどう結びつけているのかを検索結果から調査した記事です。

<http://growthseed.jp/experts/research/google-keywords-connection/>



Google特許検索で
 Googleの特許を探す方法

「Google特許検索でGoogleの特許を探す方法」

Googleが提供する特許文献の検索サービスで、研究者が開発したさまざまな技術を的確に探し出す方法を紹介する記事です。

<http://growthseed.jp/experts/patent/patent-search-google/>

Growth Seed _ 成功事例紹介

Growth Seedの記事で、自然流入が著しく増加した事例をご紹介します。

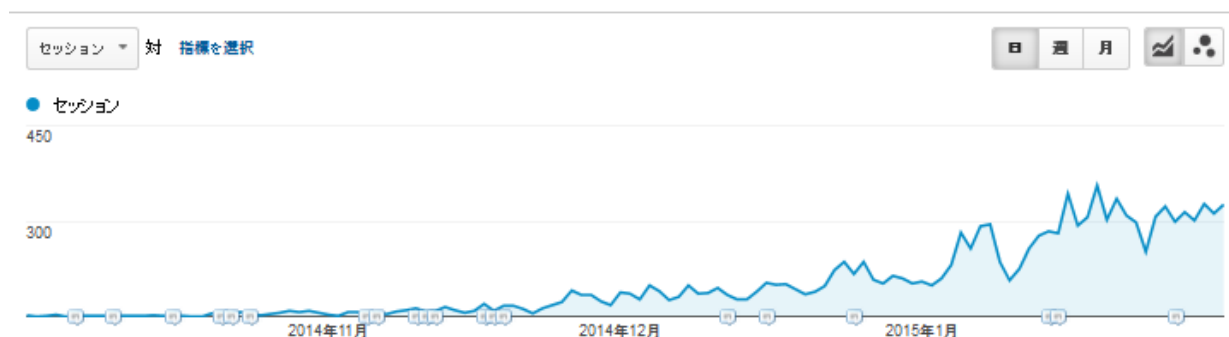


タイトル：今さらだけど知りたい、読点の使い方

アップ日：2014年09月02日(火)

URL：<http://growthseed.jp/experts/writing/touten/>

このページは最初から流入が多かった記事ではなく、アップ後2カ月はほぼ流入がなかった記事でした。このままでは「マズイ!」と思い、ちょっとした改善を加えることで一日で300セッションを超える人気記事に生まれ変わりました。



対策した点は2点のみ。

- ✓ HTMLソースの一部チューニング
- ✓ 関連用語追加などの記事のリライト

この2点の改善を行った結果、以下のように「読点」で検索した時にサジェストで表示されるキーワードの多くで上位表示がされています。

読点 使い方	1位
読点の打ち方	4位
読点	7位
読点 意味	8位

2月3日時点

せっかく作った優良コンテンツを埋もれさせてしまつては大きな機会損失になります。皆さんが管理しているサイトでも同様の改善が必要な、流入増に貢献できていない記事がないか確認し、再生することを推奨いたします。

App VIP _ 最新記事紹介

当社には、取材から記事おこし、そして校正を行うエディターと呼ばれるコンテンツ作成の専門家が複数います。

このエディターを中心に、役に立ち、信頼できて魅力的なコンテンツを作りこむ「ファンコンテンツ」を、当社メディアサイトApp VIPで先行公開した事例をご紹介します。

「ファンコンテンツ」はエディターがインタビューなどリアルに取材をし、伝え方、デザインもしっかり作りこむことで高品質のコンテンツを提供することを目的としたサービスです。

近いうちにリリースを予定しています。楽しみにお待ちしております。

インタビュー記事は以下をご覧ください。

その①

【Vipなクリエイター】森もり子さんインタビュー
<http://app-vip.jp/mori>

その②

おでかけ万能アプリ「ウォーカータッチ」制作者に聞く！

http://app-vip.jp/walker_Touch

特集記事 8+1 0 ツイート いいね! 14

森もり子さん (LINEスタンプ「もっと私にかまってよ!」作者) インタビュー きっかけは「これはお金になるぞ! めげせ借金返済!」

LINEスタンプ 「もっと私にかまってよ!」制作者
森もり子さんインタビュー!

LINEのクリエイターズスタンプで3週間以上連続1位をキープし、大人気となったスタンプ「もっと私にかまってよ!」の作者・森もり子さんに、話をお聞きました。

クリエイターの道に進んだきっかけ、スタンスなどクリエイターを目指す人にも見のインタビューです。

プロフィール



森もり子さん

イラストやコミックを中心に活躍するクリエイター。

『返事をくれない彼氏を追い込んでます。』
『もっと私にかまってよ!』が発売中。



「既読じゃん」「返事マダ?」というせりふや無言で見つめて返事の催促をしてくるなど、「返事をくれない彼氏を追いこもう」というテーマで書かれたスタンプ。言葉では言いづらい気持ちをスタンプで表現した面白さで人気に。

インタビュー

Q.イラストレーターになられた経緯を教えてください。

LINEスタンプを発売してから、すぐ出版社などからいくつかお仕事の話を頂きました。折角の機会ですしそちらのお仕事に集中しようと思い、会社を辞めました。「イラストの仕事したい」というよりは「会社辞めたい」という動機の方が強かったんですね。

いまでも「イラストレーター」は自称していませんし、自分が何者かわかっていません。いつまで続けられるかは分かりませんが、お仕事をいただけるうちはこのままやっていきたいと思っています。



Q.LINEスタンプを作ろうと思ったきっかけは、何だったのでしょうか?

絵が好きだったので、クリエイターズスタンプのことを聞いたらずにはいらなかったです。

元々「既読をネタにする」というようなアイデアはあって、形にした面白いと思ったので。そして何より「これはお金になるぞ! めげせ借金返済!」と思ってました。



2015年のSEO _ 業界トレンドを予告！？

2014年は、「HTTPS（暗号化）をアルゴリズムに採用」「Authorshipの廃止」「パンダ・ペンギンのアップデート」などが記憶に新しいと思いますが、Googleは2015年度をどのような歩むのか予測をしたいと思います。毎年考えるのですが、あくまでも個人的な見解になりますので、おおらかな気持ちで読んでいただきたいと思います。

■ Author Rank（オーサーランク）の本格導入

Google+の著作権情報を検索結果に関連付けるAuthorship（オーサーシップ）は残念ながら終了してしまいましたが、記事を書いた著者の信頼性を評価するAuthor Rank（オーサーランク）が導入される可能性は残されています。これが2015年、本格的に導入されることを期待しています。

例えば、保険のサイトであれば数十年の経験があるプランナーが説明するコンテンツの方が、誰が書いたか分からない記事よりも真実味が高まりますよね。ECサイトであれば商品管理者や店舗管理者のコメントがあったほうが説得力は増します。この指標がコンテンツ評価にプラスされる可能性があると考えています。

■ ページ構成の解読力強化

ウェブマスターツールのFetch as Googleで確認できるレンダリングの機能向上を予測します。Googleはテキスト情報以外にレンダリングで収集した視覚的な配置全体の情報も考慮して、そのサイトのコンテンツの品質や価値を他のサイトと比べて評価しています。

見出しタグの位置や内容、その他細かいソースの選定などはWebサイトの構成を検索エンジンに的確に伝えるために引き続き重要ではあるものの、HTMLソースに頼らなくてもサイト構造からページのテーマや品質を理解できる精度が今よりも更に高まると推測します。



■ コンテンツの未来

2014年に大きく羽ばたいたコンテンツビジネスは、2015年も引き続き注目されると思います。コンテンツの本質は相手を惹きつけるマーケティングです。ユーザーが検索するときに、分かりやすく、役に立ち、信頼できて魅力的なコンテンツを、ユーザーが近寄ってくるときに惹きつけられる情報を多く抱えているサイトが勝ち組になります。

2015年はさらに一つ上の「顧客価値の提供からビジネス価値（ユーザーの育成、エンゲージメントの火付け役、成約率など）への返還」ができていくコンテンツが評価される時代になると推測します。

SEOコンサルタント 深井

SEO新サービス _ リリース予告！？

Googleの進化やWeb環境、そしてWeb担当者が内部に注力する考えへシフトする中、お客様のご要望を叶えるサービスとして2014年5月から「SEOコンサルティング」に力を入れていました。

前もって実行していたサービスの中からラインナップを整理、ブラッシュアップすることで最終的にはSEOコンサル9プランを用意、ようやく正式リリースを迎えることになりました。

事業ビジョン～問題を解決する目的別のサービスラインナップ、そして多くのお客様の手助けをするために少ない予算でもご利用いただけるよう少額予算のプランもご用意しています。

9つのプランをまとめたフルスピード「本気」のSEOコンサルティングは…

Expert SEO



詳細はリリースをお待ちください…

2015年2月末リリース予定

月刊SEOレポート 2015年1月版

- Monthly SEO Report vol.58 -

発行 2015年2月4日

発行者 SEOコンサルティング事業部

発行所 株式会社フルスピード (<http://www.fullspeed.co.jp/>)

東京都渋谷区円山町3-6 E・スペースタワー8F

03-5457-7727

1. 当社が独自に調査した結果をまとめた2015年1月末の情報です。
2. 全体傾向をまとめたレポートとなりますので、お客様サイトの状況と合致していない内容も含まれていることご理解ください。
3. 無断複製・無断配付・無断公開は禁止しております。



Full Speed
Ad Technology & Marketing Company

Full Speed
Ad Technology & Marketing Company